

熟練オペレーターも満足！ICT建機の精度



工程短縮に期待 ICTブルドーザ

今回の現場は、福岡県北九州市若松区の宅地造成工事。施工するのは、同市若松区に拠点を置く(株)山伸開発様。導入の経緯を専務の山本道伸さんに聞いた。

「広さが54,000m²ある今回の現場は、デコボコで水たまりが多く、土には岩塊も混在していました。このような現場を工期内で整地できるか、不安に感じていました。スマートコンストラクションなら、計画通りの施工やアプリで施工進捗管理が出来ると知り、導入を検討しました。」と教えてくれた。担当営業は、「こちらの現場は広大で、施工進捗の遅れが特に心配な現場でした。ICTブルドーザなら手間なく進捗管理ができ、現場生産性を高める最適な建機と判断し、提案致しました。」と話した。



専務 山本道伸さん

福岡県 (株)山伸開発 様

福岡県北九州市若松区に拠点を置き一般

土木施工を中心に、

幅広い工事を担っています。

安全と品質を確保し、

地域づくりに

貢献していきます。

掲載月:2018年12月

コスト削減を実現 ICT建機

「一番のメリットは工期短縮です。」と話すのは山本専務。「当初は測量から施工完了までに2ヶ月は要するのではないかと思っていたのですが、ICTブルドーザは20日ほどで54,000m²の整地をする事ができました。」と教えてくれた。また「ベテランのオペレーターがICTブルドーザで施工したのですが操作も簡単で設計図面に沿ってブレードが制御されるので、若手のオペレーターでも精度の高い施工が行えるのではないかと思います。更に良いことは丁張の必要がなくなったことで、作業員と重機による接触事故のリスク低減が図れたので安心して施工できましたよ。従来機に比べて単価は割高ですが、今回のように工期短縮による総合的なコスト削減により十分な採算は取れると確信しました。今後様々な現場で活用できるのではないかと、感じました。」と笑顔で教えてくれた。

